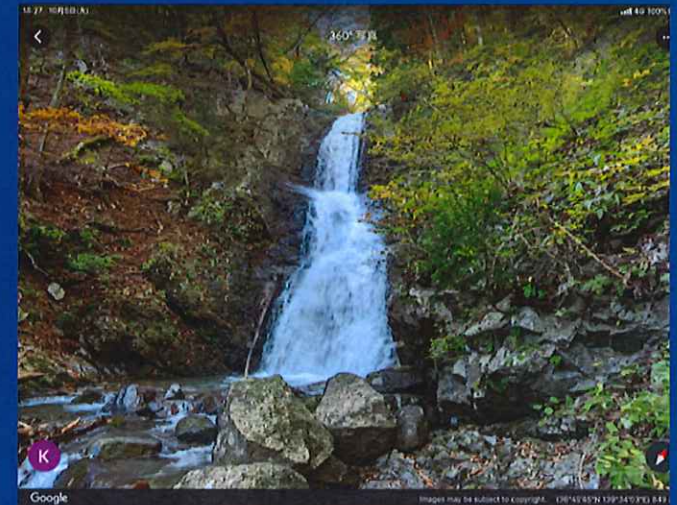
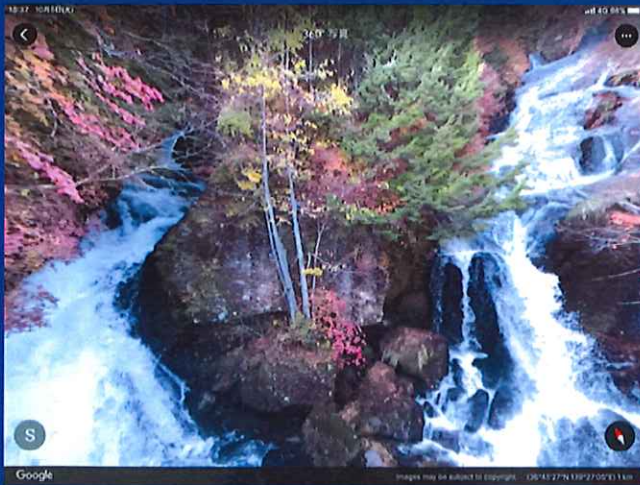




日光の滝いろいろ



湯滝

日光市の景勝地

湯滝は、栃木県日光市日光地域の湯ノ湖から流れ落ちる滝である。落差50m、幅25m、華厳滝、竜眼の滝と並んで日光三名瀑のひとつとされている。

ウィキペディア



華厳滝

日本の滝

華厳の滝は、栃木県日光市にある滝。発祥者は藤原上人と伝えられ、仏教経典の一つである華嚴経から名づけられたといわれる。華厳渓谷周辺では他に阿含滝、方等滝、般若滝、涅槃滝もあることから、五時の裁判から、それらと同様に命名されたものと考えられている。

図説
1

高さ
97 m

霧降の滝

日光市の景勝地

霧降ノ滝は栃木県日光市の、利根川水系の板穴川の支流・霧降川にある滝。滝名の由来は、落下する間に水が飛び散って霧のようになる事とされる。華厳滝、裏見滝とともに日光三名瀑の一つとして、日本の滝百選にも選ばれている。

ストリートビューを読み込んでいます...

竜頭ノ滝

日本の滝

竜頭の滝は、栃木県日光市にある滝。奥日光地域を代表する滝の一つで、華厳滝、湯滝と共に奥日光三名瀑の一つとされている。標高は1350メートル。滝全長は210メートル。滝幅は10メートル。

高さ
60 m

まとめ

南牧村の滝は、数があり
秘境感が味わえる。
また、地元の方の人情
にも触れ合える。

日光は、地元の方と
触れあうことなどは
少ないが、
観光客にとっては
行きやすい。

以上のまとめから、
どちらにも良いところがあることが分かった。



**また、全国の滝も調べて
みたいと思った。**